

文化力

大阪市助成公演

ユネスコ第一回世界無形遺産

第66回

おおさかたきぎのう

大阪薪能

能楽堂公演

令和4年8月11日(木・祝)

昼の部午後1時開演

夜の部午後5時30分開演

令和4年8月12日(金)

午後5時30分開演

於 大槻能楽堂

入場券販売所

- ◆阪神アレイガイド ◆大丸心齋橋店
- ◆近畿日本ツーリスト(難波・上本町)
- ◆大槻能楽堂 ◆生國魂神社
- ◆各出演者 ◆各能楽堂

主催 公益社団法人能楽協会 大阪支部・大阪薪能委員会

後援 生國魂神社

助成・補助 大阪市・公益財団法人東教育財団

入場料

前売券 3,500円 (各一回有効)
 当日券 4,000円 (各一回有効)
 学生券 2,000円 (当日のみ)

第66回大阪薪能
心からお慶び申し上げます



大阪大手前ライオンズクラブ

事務局 大阪市中央区谷町2-4-5谷町センタービル8F

TEL (06) 6943-0048 FAX (06) 6942-2076

E-mail otemaalc@able.ocn.ne.jp

http://otemaalc.jp/

地域に密着した奉仕活動を行い
人々の幸せのため貢献しています。

大阪薪能 Osaka takigi-noh

大阪の夏の風物詩として親しまれる「大阪薪能」は、今からおよそ 470 年前、現在の大阪城の場所に生國魂神社が鎮座していた頃の天文 15 年に、当神社の御遷座を祝い数万の民衆を集め演能されたことに由来する。

昭和 31 年御社殿復興の折の演能を機に、翌 32 年に「大阪薪能」として、能楽協会大阪支部・大阪薪能委員会により始められた。今や国際親善・文化交流の一端も担っている。今後も大阪の誇る文化のひとつとして、次世代へと受け継がれていくことを願う。

What is Osaka Takigi Noh?

Every year on August 11th and 12th at Ikutama Shrine, Takigi Noh performances are held using the light emitted from fire lanterns.

It is now an annual event that has become to be known as a signature summer event in Osaka.

What is Noh?

Noh is a total art form comprised of drama, music and dance elements, that has been handed down through generations and been labeled one of the worlds oldest performing arts.



大槻能楽堂
Ohtsuki Noh Theatre



大槻能楽堂

Noh

OHTSUKI NOH THEATRE

ようこそ能の世界へ
Welcome to the World of Noh

ホルモン焼肉

情熱ホルモ

JONETSU HORUMON

いろいろな種類の
おいし〜いホルモン
揃えています。

GOEN MARUSHIN GROUP 大阪市中央区内本町1-1-8 TEL.06-6944-2292

月印紙製品

TRADE MARK

株式会社 ヤマガタ

本社：大阪市中央区久太郎町3丁目1番27号

札幌・新潟・長野・東京・静岡・名古屋
京都・大阪・神戸・岡山・広島・福岡
工場/富田林・越谷

http://www.le-yamagata.com

大槻能楽堂

大阪市中央区上町A 7
電話 06-6761-8055

○大阪メロ 谷町線・中央線「谷町四丁目」10号出口徒歩5分(11号出口にエレベーターあり)

○大阪メロ 谷町線・長堀鶴見緑地線「谷町六丁目」7号出口徒歩5分(7号出口にエレベーターあり)

○大阪シティバス「国立病院大阪医療センター」下車徒歩1分
※大阪駅前から62系統「住吉車庫前」行き乗車
※あべの橋(天王寺公園前)から62系統「大阪駅前」

第六十六回大阪新能 能楽堂公演 第一日 昼の部

令和四年八月十一日(木・祝) 午後一時開演(開場正午)

難波

木華開聖湯本哲明
 王仁 金春徳高
 從者 中村宜成
 朝臣 福王知登
 從者 広谷和夫
 後見 金春飛翔
 金春嘉織
 狂言(大藏流) Neonyoku
 能楽水先案内人 井戸良祐
 小西玲央
 大鼓 辻 雅之 太鼓 中田弘美
 小鼓 上田敦史 箏 赤井要佑
 中田能光 佐藤俊之
 酒井賢一 金春康之
 田中直樹 吉川恵有

寝音曲

太能冠者 善竹彌五郎 主人 上西良介
 後見 上吉川徹
 休憩
 大阪市長 松井一郎

挨拶

半部

夕顔の靈女 上野雄三
 僧 福王茂十郎
 小鼓 清水皓祐
 京の男 善竹隆平
 後見 齊藤信輔
 赤松禎友
 山本麗児 井戸良祐
 上野朝彦 山本博通
 今村哲朗 上野朝義
 山中雅志 寺澤幸祐
 終了予定 午後四時頃

附祝言

第六十六回大阪新能 能楽堂公演 第二日(一回公演)

令和四年八月十二日(金) 午後五時半開演(開場四時半)

杜若

杜若ノ精長 山耕三
 旅僧 福王知登
 能(観世流) Kaki subata
 能楽水先案内人 井戸良祐
 小西玲央
 大鼓 森山泰幸 太鼓 上田 悟
 小鼓 荒木建作 箏 赤井啓三
 伊原 昇 勝部延和
 上野雄介 波多野晋
 山田 薫 山本章弘
 水田雄昭 小西弘通
 狂言(大藏流) Tozekkyo
 出家 善竹隆平 男 小西玲央
 後見 上吉川徹
 休憩

魚説経

挨拶

(公社)能楽協会大阪支部支部長 成田達志
 仕舞(喜多流) Sumuzi Tadanori
 高林 伸二
 仕舞(観世流) Tohosaku
 赤井きよ子
 塩谷 恵
 地謡
 前田和子
 立花善孝子
 前田飛博子
 山下あきの

東方朔

小鍛冶

童子 山口尚志
 能(金剛流) Kokaji
 勤使 喜多雅人
 下人 善竹隆司
 後見 豊嶋幸洋
 重本昌也
 地謡
 北川米喜 谷口雅彦
 藤田章三 中嶋謙昌
 大菅義信 田中敏文
 終了予定 午後八時半頃

附祝言

第六十六回大阪新能 能楽堂公演 第一日 夜の部

令和四年八月十一日(木・祝) 午後五時半開演(開場四時半)

弱法師

後徳丸 梅若堯之
 高安通俊 中村宜成
 下人 善竹彌五郎
 後見 梅若基徳
 生一知哉
 能(観世流) Yoroboshi
 能楽水先案内人 井戸良祐
 小西玲央
 大鼓 山本寿弥
 小鼓 成田達志 箏 貞光調義

挨拶

新能委員長 梅本憲史
 仕舞(宝生流) Seroboto
 石黒実都
 仕舞(観世流) Kantan
 上野朝義
 能(観世流) Kurumazo

邯鄲

車僧

山伏 山田 薫
 車僧 喜多雅人
 後見 武富康之
 大槻文藏
 鶴 克彦 斎藤信輔
 上野雄介 大西礼久
 林本 大 齊藤信隆
 水田雄昭 山本正人
 終了予定 午後八時十五分頃

附祝言

第一日(昼の部)

「難波(なにわ)」
 古代仁徳帝を称えた有名な歌「難波津に咲くや此の花冬籠り今は春べと咲くや此の花」を題材にした能。後半はこの歌を詠んだ王仁の霊と梅の精である木華咲耶姫が数々の舞楽を奏し舞を舞います。
 「寝音曲(ねおんぎょく)」
 主人はたまたま酒に酔っている時に通りかかった太郎冠者の謡が気に入り何とかまた歌わせようと思しますが度々歌わせられては堪らないと思つた太郎冠者はあれこれ策を練るのです。
 「半部(はんぶ)」
 夢幻能の代表作の一つ、立花供養を行つてる僧の前に一本の花を供えに現れた女が自分は五条あたりに住む者だと言ひ残し花の陰に消える。やがて僧が訪ねるとそこには半部に夕顔が寂しく咲く庵があり半部を上げて夕顔の霊が現れ光源氏との恋の思い出を語り舞を舞ひやがてまた半部の中に消えて行くのであった。
 第一日(夜の部)
 「弱法師(よろぼし)」
 他人の讒言を信じ心ならずも実子の俊徳丸を家から追い出してしまつた高安通俊、やがて春の四天王寺で弱法師と呼ばれる盲目の乞食に出会う。その人こそ我が子俊徳丸であった。やがて日想観法要で難波の情景を浮かべる俊徳丸であったが狂乱の後父に手を取られ高安の里に帰るのであった。
 「車僧(くるまぞう)」
 自らの法力で牛の引かない車を自在に操る車僧と呼ばれる僧(ワキ)の前に山伏の姿で現れる天狗が現れ問答を挑みます。動じない車僧に今度は真の天狗の姿で現れ雪道での力比べを挑みますがつかいに恐れ慄き去つて行きます。
 第二日
 「杜若(かきつばた)」
 三河の国八橋、諸国行脚の僧の前に一人の女が現れここは杜若の名所であると教え自分の庵に案内します。やがて女は唐衣に透額(すきびたい)の姿で現れ自分は杜若の精である事を明かし伊勢物語に記された在原業平の恋の歌を引きながら幻想で艶やかな舞を舞います。
 「魚説経(うおせつぎょう)」
 まだお経を習つてない漁師あがりの修業中の僧がお布施欲しさに一計を案じて魚類の名前をお経に盛り込んでしまふのですがさつとうなる事やら。
 「小鍛冶(こがじ)」
 帝の名を受け刀を打つように命じられた名匠三条小鍛冶宗近は相槌の相手がいない事に悩み稲荷明神に助けを求めます。やがて少年が現れ合槌を約束するのですが実はその少年は稲荷明神の化身であり宗近は無事刀を打つ事が出来たのであった。

新型コロナウイルス感染防止対策にご協力ください。

- ・マスクのご着用をお願いいたします。
- ・客席、ロビー等での会話はお控えください。
- ・発熱などの症状がある場合は来館をお控えください。



- お願い
- ・上演中は携帯電話、スマートフォンの電源をお切りください。
 - ・館内でのご飲食はご遠慮ください。
 - ・都合により能の一部を短縮することもあります。ご了承ください。
 - ・当公演は、指定写真班を設けております。事前に許可のない方の録音及び写真・ビデオ撮影は固くお断りいたします。